

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 児童発達支援事業所 きりんくらぶ | | | | 公表日 | 2026年3月10日 | |
|----------|----|--|----|-----|---|-----|--|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 5 | 0 | ・活動に合わせて家具の配置を変えて対応しています。 | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 5 | 0 | ・国の人員配置基準を満たした専門性を備えた職員を配置しています。 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 0 | ・発達特性に応じて視覚を活用した支援ができるようになっています。 | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 5 | 0 | ・毎日、活動後に掃除・消毒を行い清潔を保っています。 | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 5 | 0 | ・クールダウンが図れるように、別室やパーティションで仕切った空間を利用しています。 ・食堂奥のスペースや事務室を工夫して使用する他、ロッカーで仕切ったスペースを利用しています。 | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 5 | 0 | ・職員ミーティングを行い、話し合っています。 | | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | ・保護者評価表の意見を参考に改善を図っています。 | | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | ・職員に気になることがあるか適宜聞いて、課題があれば改善するようにしています。 | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 4 | 1 | ・関係機関の方の見学などを実施し、外部の視点や意見を聞く機会を設けています。 | | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 5 | 0 | ・色々な研修案内の回覧があるので、自分が必要だと判断した研修に参加しています。 ・外部講師を招き研修を行っています。 ・ミーティングや研修報告書を回覧して共有しています。 | | | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 5 | 0 | ・パンフレットやホームページ上にて公表しています。 | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 5 | 0 | ・子どもと保護者の意向を主軸に、発達に応じた支援方針を考えています。 ・定期的に親子での面談を行っています。 | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 5 | 0 | ・ミーティング時に話し合っています。 | | ・指導に関わる全ての職員から、もう少し意見を吸い上げて計画を練る必要を感じます。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 5 | 0 | ・支援計画書に沿って5領域の項目に合わせて支援を行っています。 | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 5 | 0 | ・浜松市のアセスメントツールを活用しています。 | | | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 0 | ・子どもの特性や発達状況を踏まえ、具体的な支援内容を設定しています。 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 5 | 0 | ・個々で考えたプログラムを職員で共有し行っています。 | | ・もっとチーム全体で検討する機会を増やしていく必要性を感じます。 | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---|--|--|
| 提供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 | ・利用する子どもの発達に応じた活動内容を考えています。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 | ・子どもの課題に合わせて、OT個別訓練などを行っています。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 5 | 0 | ・勤務の関係で全員と打ち合わせができない事が多いが、書面を利用して情報伝達が図れるようにしています。 | ・日々の活動内容書はあるが、出勤時間が異なる職員へ詳細が伝達されにくいので、改善が必要だと思います。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。 | 5 | 0 | ・気づいた点を、職員間で話すようにしています。 ・打ち合わせとしての時間はないが、気になる様子はその日のうちに共有しています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 | ・支援計画に対する表れや特別気になった様子などを、5領域の項目ごとに分けて記録しています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 | ・ミーティングなどで支援計画の見直しを判断しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | 0 | ・子どもの特性を理解した職員が参加するようにしています。 | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 0 | ・保護者の依頼により、医療機関には書面にて子どもの状況を渡しています。 | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 5 | 0 | ・保育所等訪問や電話にて情報共有し、連携を図っています。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 5 | 0 | ・就学先の学校と引継ぎを行っています。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | — | — | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | — | — | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | — | — | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 4 | 1 | ・児童発達支援事業所の連絡会に参加しています。 ・地域の研修に参加しています。 | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 5 | 0 | ・子どもの様子を相互に訪問観察を行っています。 | |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 5 | 0 | ・送迎時や電話連絡などを利用して、保護者と情報共有しています。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 0 | ・年度毎に年間行事を決め、ペアレントトレーニングや外部講師を招いて家族支援を行っています。 | | |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 5 | 0 | ・契約時に説明しています。 ・施設内に掲示し、閲覧できるようにしています。 | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 | 0 | ・支援計画案を説明したうえで、保護者の意見を聞き、必要時は修正して納得できるよう計画作成を行っています。 | |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 5 | 0 | ・個別支援計画書を示しながら、保護者が理解できるように細かく説明しています。 | |

| | | | | | |
|----------|----|--|---|---|---|
| 保護者への説明等 | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 5 | 0 | ・必要に応じて面談や電話にて助言を行っています。 |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 5 | 0 | ・年間を通して、保護者会や保護者同士が交流を持てる機会を企画しています。 |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 | ・必要に応じて委員会を開催し、迅速な対応をしています。 |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 0 | ・定期的にきりんくらぶ通信を発行しています。 |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 5 | 0 | ・契約時に説明し同意書を得て、慎重に取扱っています。 |
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 5 | 0 | ・言葉と書面にて伝えています。 |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 5 | 0 | ・コンサートなどには、近隣の方を招待しています。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 0 | ・契約時にマニュアルを配布しています。 ・年間計画にて訓練を実施し、保護者に報告しています。 |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 5 | 0 | ・年間計画に基づいて、必要な訓練・研修を行っています。 |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 5 | 0 | ・契約時に服薬やてんかん発作などの有無を確認し、ある場合は職員間で情報共有しています。 |
| | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 5 | 0 | ・食物アレルギーがある場合は、その食物を除去し提供しています。 ・食堂にアレルギー表を掲示しています。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 5 | 0 | ・安全計画委員会を設置しています。 ・バスの安全装置操作方法や不審者対応など定期的に訓練を行っています。 |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 5 | 0 | ・訓練内容を保護者に伝えています。 |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 5 | 0 | ・評価日を作り、再発防止に向けた対策を話し合っています。 |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 | ・定期的に委員会を開催し、虐待防止への意識を高めています。 ・外部研修の参加や内部研修を行っています。 |
| | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 5 | 0 | ・実際に身体拘束を伴う子どもの療育対象者はいません。 |